

いすぐみだより

きらら保育園 令和7年1月1日

明けましておめでとうございます。

子どもたちの元気な声や挨拶とともに、新しい年がスタートしました。今年も残り3ヶ月ですが、一日一日を元気に過ごしていきたいと思います。

最近のりす組の子どもたちは、保育者が間に入らなくても、お友だちと一緒に関わって遊べるようになってきました。以前は保育者が間に入り、「〇〇ちゃんと一緒に遊びたいんだって」と仲立ちをしていましたが、名前を呼んで「おいで～」と言って仲良く同じ遊びをしたり、会話をしたりと子どもたちだけで楽しめるようになってきました。この姿を大切に、自分以外のお友だちと一緒に楽しむことを広げていきたいと思います。

🧤🧤🧤🧤🧤🧤🧤🧤🧤🧤🧤🧤
「ごめんね」の気持ち

友だちとのかかわりが増えた楽しさがある一方で、その分子ども同士のトラブルもあります。今クラスでは、思いがぶつかってお友だちを叩いてしまったり、おもちゃを取ってしまったりということがあると、叩くとお友だちが痛いこと、おもちゃを取られると悲しくなることを繰り返し伝えているところです。子どもたちは、お話しが分かるようになっていて、保育者がお話しをすると、間違えちゃったなという表情をしたり、しょんぼりした態度をとったりもします。少しずつですが、自分でやったことを分かってくる子どもたちに成長を感じながら、



「ごめんね」だったね」「貸して」を言おうね」とお話をしているところです。言葉の発達が著しいりす組の子どもたち。「貸して」や「ごめんね」など、言えるようになることで、遊びもかかわりも広がってきています。

🎅 きらら保育園にサンタが来たよ 🎅

先月のクリスマス会で「あわてんぼうのサンタクロース」を歌ったりジングルベルロックを踊ったりしているとサンタが保育園に来てくれました。ちょっとビックリしていた子どもたちですが、ちょっと怖いけど、プレゼントをもらいたい気持ちが勝ちサンタさんの前にそーっと行き、一人ずつもらうことができました。



🎄 クリスマスの制作を楽しんだよ 🎄

クリスマスの制作をしました。初めにツリーにする緑の色画用紙に雪をイメージして白い絵の具でポンポンしました。次にツリーにシールで飾りや星を貼り、それぞれの個性があふれる作品ができあがりました。

